

# MORI MORI PRESS

2014 3

vol.34

モリモリアレス

## 森田としかず(前埼玉県議会議員)

昭和49年9月熊谷市久保島生まれ  
 広瀬保育園、熊谷市立玉井小・中学校、埼玉県立熊谷高校、  
 早稲田大学政経学部、カナダ・マギール大学留学、  
 早稲田大学大学院博士課程を経て…  
 28歳・県議選初挑戦(23票差で次点)  
 30歳・訪問介護事業開始 32歳・県議選初当選  
 33歳・介護施設上川原んち開設 36歳・県議選2期目当選  
 38歳・衆議院議員選挙初挑戦(55,663票で次点)

〒360-0831熊谷市久保島1003-2  
 tel.048-530-6001 fax.048-530-6002

morimoripress morita 森田俊和

### モリモリプレスとは!?

森田としかずのビジョンや政治に対する思い、地域活動の記録などを皆様にお伝えする広報紙です。  
 ※バックナンバーはホームページからダウンロードいただけます。



～観測史上最多の積雪～

## 県北を中心に大きな被害

2月は2週続けて大雪が降り、特に14日に降った大雪は、熊谷气象台で62cmと、観測史上1位の積雪を記録したとのことでした。県内各地では、道路が積雪やスリップした車により通行不能になり、また鉄道も雪に強いはずの新幹線までも運休するなど、日常生活を送ることが困難な状況になりました。

我が家でも屋根から落ちてきた雪が壁のようになり、車が出せなくなり、道路の積雪もあって、2



～3日は出かけること通学路を確保するのも困難でした。とができませんでした。ご近所でも車庫が押しつぶされてしまうお宅が続出、農業用のハウスも軒並みつぶれてしまいました。

秩父地方では、道路が寸断され、最長で2週間も孤立してしまった集落が発生しました。この件では、知事が秩父市からの自衛隊派遣要請を断った、という報道がなされました。自衛隊からは単なる除雪作業では出動することができないという回答があったため、一旦は要請を断った形になりました。しかし、その後集落が孤立しているということが明らかになり、生命の危険があるということで、自衛隊の出動をお願いすることになったようです。



その後、埼玉県では40億円の補正予算を組んで、農業被害からの復旧、再建や屋根が破れてしまったくまがやドームの修理に当てることとなりました。熊谷、行



田、加須など、47市町村が特別災害の対象に指定され、国、県、市町村が協調しながら、農業用ハウスの撤去、再建など、復旧に向けた支援が行われることとなります。

2週間連続の慣れない大雪に翻弄された2月となりました。どんな災害でも人ごとと思わずに準備しておく必要性を改めて感じた大雪でした。

## 目で見える地域に根ざす活動記録



### 野球連盟総会

【3月2日】熊谷市野球連盟の定期総会。シーズンを前にして、定例の総会が開催されました。会長として挨拶、議事進行をさせていただきました！



### 復興祈念植樹

【3月8日】福島第1原発の廃炉作業の拠点となっている「Jビレッジ」にて、復興記念植樹をししてきました。30年後には平穏な花見ができますように。

## 活動報告



### 街頭にて



各地にて(熊谷→手打→羽生→加須) 2/23

### 座談会



熊谷市小島地区手打ち蕎麦やじまにて 2/25